

① タイトル

いわみ かざん つた ゆうきゆう れきし ~ じょうもん もり しらがね で あ たび
石見の火山が伝える悠久の歴史 ~ “縄文の森” “銀の山” と出逢える旅へ

~

② ストーリーの概要

地下へ続く階段を下りていくと、目の前にそびえ立つ幾本もの巨大な木——。三瓶山の噴火で地中深くに埋まった縄文時代の木々が、悠久の時を超え、当時のままの姿を現しているのです。

火山大国である日本。

人々を脅かす噴火ですが、石見の国におおだには様々な恩恵をもたらしてくれました。かつて世界に「ジパング（日本）」の名をとどろかせた石見銀山の鉱床もマグマから生まれたのです。

そして火山が育んだ豊かな大地は生活を潤してくれました。

暮らしの根っこに火山の歴史が息づくまち、石見の国おおだ。ここには火の国のめぐみと出逢える旅が待っています。

